

かざま うら

議会だより

ご入所
おめでとうございます!



No.90

平成30年4月11日発行

■発行:青森県風間浦村議会

■編集:議会広報編集委員会

〒039-4502 青森県下北郡

風間浦村大字易国間字大川目28-5

TEL 0175-35-2115(FAX兼用)

- | | |
|----|------------------------------------|
| 2 | ■ 定例会のあらまし |
| 4 | ■ 平成30年度予算可決 |
| 7 | ■ 議会運営委員会報告 |
| 7 | ■ 常任・特別委員会報告 |
| | ○総務常任委員会 |
| | ○大間原子力発電所対策特別委員会 |
| | ○下風呂温泉施設整備及び役場消防庁舎
整備計画に係る特別委員会 |
| | ○予算審査特別委員会 |
| 12 | ■ 一般質問 |
| 14 | ■ ちょっと一言・編集後記 |



金森一規 議長



富岡宏 村長

3月 定例議会 めらまし

専決処分2件・当初予算案7件・人事案6件・条例案等7件・補正予算案4件

3月定例議会

人事案

賛成多数同意

☆風間浦村教育委員会委員の任命につき同意を求め
る
内容・3月中に任期満了となる委員の任命



佐賀敏一氏 (再任)



根戸内教子氏 (再任)



坪田吉信氏 (再任)



人事案件の投票の様子

人事案

全会一致同意

☆風間浦村固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求め
る
内容・3月31日に任期満了となる委員の選任



亀谷保光氏 (新任)



八谷 宏氏 (再任)



高橋美保子氏 (再任)

専決処分承認案

全会一致承認

◇12月25日付け

☆平成29年度一般会計補正予算
内容・除雪委託料1千万円の追加

◇1月10日付け

☆平成29年度一般会計補正予算
内容・除雪委託料1千万円の追加

条例案

全会一致可決

☆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

内容・農業委員に報酬のほか農地利用適正化交付金を財源とし、活動日数に応じ能率給を支給

☆介護保険条例の一部改正

内容・平成30年度から平成32年度までの介護保険料額を定める

☆指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

内容・小規模な通所介護事業所が、地域密着型通所介護事業所へ移行されることによる改正

☆村営住宅管理条例の一部改正

内容・公営住宅法施行令の一部改正に伴い家賃の改正

☆教員住宅使用料徴収条例の一部改正

内容・教員住宅の一部を用途廃止することによる改正

☆村有住宅管理使用条例の一部改正

内容・用途廃止する教員住宅を村有住宅に変更することによる改正

損害賠償

全会一致可決

☆損害賠償の額を定める

内容・公用自動車の物損事故による損害賠償額を定める

補正予算案

全会一致可決

☆平成29年度一般会計補正予算

内容・1億7千337万円の追加

歳入の主なるもの

- ・国庫支出金 255万6千円の減額
- ・県支出金 186万9千円の減額
- ・寄附金 433万5千円の追加
- ・繰入金 1億7千700万円の追加
- ・繰越金 476万円の追加
- ・村債 830万円の減額

歳出の主なるもの

- ・地域公共交通確保維持改善事業費補助金 158万8千円の計上
- ・平成29年度番号制度対応業務委託料 378万円の減額
- ・風間浦保育所指定管理委託料 110万円の追加
- ・易国間漁港整備事業負担金 652万円の減額
- ・既存村営住宅解体工事費 140万円の減額

- ・奨学金貸付金 516万円の減額
- ・財政調整基金積立金 200万円の追加
- ・庁舎建設基金積立金 2億円の追加
- ・ふるさと応援基金積立金 433万5千円の追加

☆平成29年度国民健康保険特別会計補正予算

内容・3千422万4千円の減額

歳入の主なるもの

- ・国民健康保険税 1千661万円の減額

☆平成29年度簡易水道特別会計補正予算

内容・歳出内容の更正

歳出の主なるもの

- ・水道メーター購入費 90万円の減額
- ・水道管調査業務委託料 80万円の減額
- ・予備費 259万7千円の追加

☆平成29年度介護保険特別会計補正予算

内容・歳出内容の更正

歳出の主なるもの

- ・地域密着型介護サービス給付費 300万円の追加
- ・居宅介護サービス給付費 330万円の減額



定例会の様子

平成30年度

一般会計予算は 25億円を

賛成多数可決

各特別会計予算は

全会一致可決

平成30年度一般会計・特別会計の各当初予算が第1回村議会定例会で可決されました。

一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ25億4729万1000円となり、平成29年度当初予算と比較して、14.8%の増額となりました。

【各会計予算編成状況】

○一般会計予算

2,547,291 千円

(前年度) 2,219,335 千円

(増減) 327,956 千円



○後期高齢者医療特別会計予算

26,825 千円

(前年度) 25,922 千円

(増減) 903 千円



○国民健康保険特別会計予算

306,441 千円

(前年度) 408,687 千円

(増減) △102,246 千円



○下風呂財産区一般会計予算

16,376 千円

(前年度) 14,155 千円

(増減) 2,221 千円



○簡易水道特別会計予算

112,734 千円

(前年度) 92,784 千円

(増減) 19,950 千円

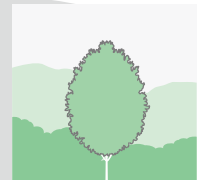


○易国間財産区一般会計予算

254 千円

(前年度) 253 千円

(増減) 1 千円



○介護保険特別会計予算

355,198 千円

(前年度) 373,934 千円

(増減) △18,736 千円

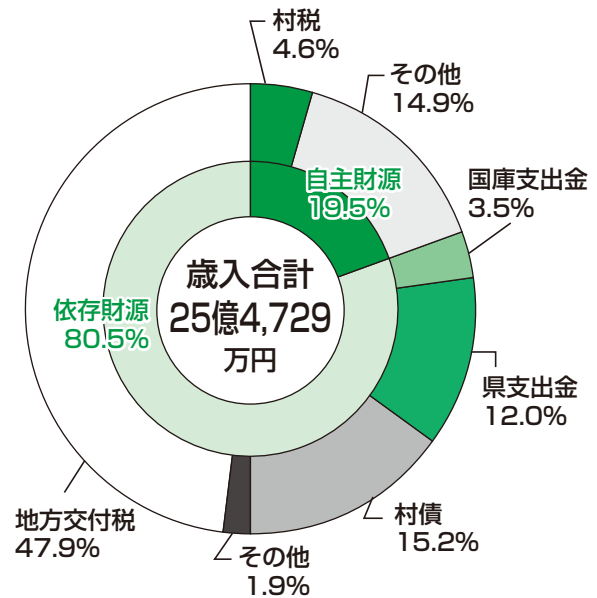
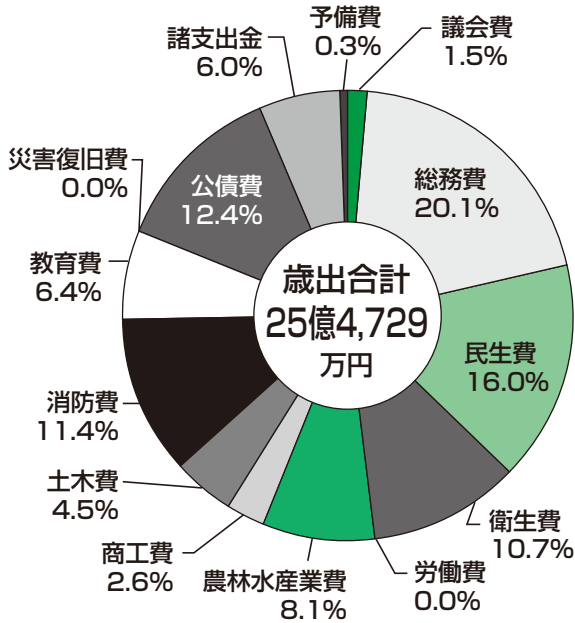


平成30年度予算

平成 30 年度 一般会計予算状況 (単位：千円、%)

【歳入】

科 目	予 算 額	比 率	前年度予算額	予算の比較
1 村 税	117,088	4.6	118,300	△ 1,212
2 地 方 譲 与 税	12,848	0.5	12,848	0
3 利 子 割 交 付 金	295	0.0	295	0
4 配 当 割 交 付 金	334	0.0	334	0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	272	0.0	272	0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	32,715	1.3	32,715	0
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	2,864	0.1	2,864	0
8 地 方 特 例 交 付 金	288	0.0	217	71
9 地 方 交 付 税	1,220,000	47.9	1,270,000	△ 50,000
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1	0.0	1	0
11 分 担 金 及 び 負 担 金	1,331	0.1	3,008	△ 1,677
12 使 用 料 及 び 手 数 料	28,689	1.1	28,468	221
13 国 庫 支 出 金	89,775	3.5	82,791	6,984
14 県 支 出 金	305,558	12.0	245,778	59,780
15 財 産 収 入	7,313	0.3	6,585	728
16 寄 付 金	1,001	0.0	1,001	0
17 繰 入 金	279,001	11.0	229,002	49,999
18 繰 越 金	10,000	0.4	10,000	0
19 諸 収 入	50,518	2.0	50,356	162
20 村 債	387,400	15.2	124,500	262,900
歳 入 合 計	2,547,291	100.0	2,219,335	327,956



【歳出】

科 目	予 算 額	比 率	前年度予算額	予算の比較
1 議 会 費	39,293	1.5	50,470	△ 11,177
2 総 務 費	511,794	20.1	347,749	164,045
3 民 生 費	406,261	16.0	396,239	10,022
4 衛 生 費	272,955	10.7	283,013	△ 10,058
5 労 働 費	2	0.0	2	0
6 農 林 水 産 業 費	205,868	8.1	131,308	74,560
7 商 工 費	67,283	2.6	62,345	4,938
8 土 木 費	114,332	4.5	82,128	32,204
9 消 防 費	291,064	11.4	232,889	58,175
10 教 育 費	161,939	6.4	151,527	10,412
11 災 害 復 旧 費	4	0.0	4	0
12 公 債 費	315,567	12.4	322,582	△ 7,015
13 諸 支 出 金	152,363	6.0	151,124	1,239
14 予 備 費	8,566	0.3	7,955	611
歳 出 合 計	2,547,291	100.0	2,219,335	327,956

目的別歳出予算の主な内容

(単位：千円)

科 目	予 算 額	主 な 内 容
1. 議 会 費	39,293	○議員報酬並びに職員給与 ○研修旅費
2. 総 務 費	511,794	○旧下風呂保育所解体工事費 ○地域防災計画改訂業務委託料 ○下風呂温泉整備費
3. 民 生 費	406,261	○障害者自立支援介護・訓練等給付費 ○風間浦村社会福祉協議会補助金 ○風間浦保育所指定管理委託料
4. 衛 生 費	272,955	○インフルエンザ予防接種委託料 ○はつらつ育成事業医療給付費 ○廃棄物収集運搬業務委託料
5. 労 働 費	2	(項目設定のみ)
6. 農林水産業費	205,868	○下北北部地区中山間地域総合整備事業負担金 ○山村活性化支援交付金 ○農道潜石線整備事業用地取得費 ○水産振興対策及び組合経営強化対策事業補助金 ○易国間漁港整備事業負担金
7. 商 工 費	67,283	○風間浦村商工会育成補助金 ○ゆかい村再発見プロジェクト事業委託料 ○桑畑温泉施設管理費
8. 土 木 費	114,332	○甲住宅線道路改良工事費 ○新甲平ノ上団地建築工事費 ○甲平ノ下区域急傾斜地崩壊対策事業負担金
9. 消 防 費	291,064	○下北地域広域行政事務組合消防分署負担金 ○非常備消防事務委託料
10. 教 育 費	161,939	○風間浦小・中学校通学バス運行委託料 ○中学校職場体験事業 ○子ども学習塾運営委託料 ○奨学資金貸付金
11. 災 害 復 旧 費	4	(項目設定のみ)
12. 公 債 費	315,567	○地方債元金償還金並びに利子 ○一時借入金利子
13. 諸 支 出 金	152,363	○電源立地地域対策事業基金積立金 ○地域活性化基金積立金
14. 予 備 費	8,566	
歳 出 合 計	2,547,291	

平成30年度予算

議会運営委員会

2月20日開催（欠席委員なし）

平成30年第1回3月定例会の運営に関する事項について審議した。

☆定例会は

今期定例会は、3月6日招集の意向を受け、提出となる案件等を勘案した結果、会期は、同日より9日までの4日間とすることにした。

招集告示日は2月23日、一般質問は19日の通告期限までに、3名の通告があり受理された。

会議日程は、開会初日の6日は、会期の決定、施策要旨及び提案理由の説明、特別委員会の設置、各委員長報告並びに一般質問までとし散会、散会後に総務常任委員会を開催。7日及び8日は休会とし、予算審査特別委員会及び大間原子力発電所対策特別委員会を開催。9日日本会議を再開

し、各委員長報告後、議案の審議を行う。

☆新年度予算の審議は

平成30年度一般会計当初予算並びに各特別会計当初予算の審議は、例年どおり全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託し審議することとした。

☆議案の取扱いは

新年度各会計当初予算、人事案件及び損害賠償を除く議案を総務常任委員会へ付託し審議することとした。

☆人事案件の提案がある場合としての表決方法は

無記名投票で行う。

☆諮問は

本日現在受理した陳情2件については、総務常任委員会へ付託すること

とした。

- ・「米の生産費を償う価格下支え制度を求める陳情」
- ・「種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる陳情」

総務常任委員会

3月6日開催（欠席委員なし）

平成30年第1回定例会で本委員会に付託された12議案について議案順に担当課から説明を受け審査を行った。

付託された議案

- ① 議案第1号 専決処分
の承認を求めることについて
- ② 議案第2号 専決処分の承認を求めることについて
- ③ 議案第16号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- ④ 議案第17号 介護保険条例の一部を改正する条例について
- ⑤ 議案第18号 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- ⑥ 議案第19号 村営住宅

管理条例の一部を改正する条例について

- ⑦ 議案第20号 教員住宅使用料徴収条例の一部を改正する条例について
- ⑧ 議案第21号 村有住宅管理使用条例の一部を改正する条例について
- ⑨ 議案第23号 平成29年度一般会計予算を補正することについて
- ⑩ 議案第24号 平成29年度国民健康保険特別会計予算を補正することについて
- ⑪ 議案第25号 平成29年度簡易水道特別会計予算を補正することについて
- ⑫ 議案第26号 平成29年度介護保険特別会計予算を補正することについて

保険料と比較して、上げ幅が少ないのは利用者が少ないからか。

答 行政側から

基金の取り崩しにより上げ幅を抑えている。

☆陳情第1号「米の生産費を償う価格下支え制度を求める陳情」

審査結果…昨年3月に同内容の意見書を関係機関に提出しており、今回は資料配付とする。

☆陳情第2号「種子法廃止に伴う万全の方策をもとめる陳情」

審査結果…廃止となる4月以降の動向を注視することとして資料配付とする。

審査の結果

付託された議案12件は全議案を全会一致で承認及び可決とし、陳情2件については、資料配付とした。

問 委員

☆介護保険条例の一部改正について
平成30年度から平成32年度までの介護保険料の額が、平成29年度までの



委員会の様子

大間原子力発電所対策特別委員会

3月8日開催

(能登副委員長欠席)



会社からの報告 (原特委)

電源開発(株)から

☆新規制基準適合性審査の対応状況

☆大間原子力発電所建設計画 平成30年度工事概要

☆建設・運転差止等請求訴訟の審理状況

☆不適合品納入に関する報告

問 委員

今年度の地元業者活用はどの程度か。

答 会社側から

平成29年度と同様で300人程度で地元は3分の1

問 委員

社宅建設については、どの程度進んでいるのか。

答 会社側から

風間浦村に候補地の選定を依頼している。

下風呂温泉施設整備及び役場消防庁舎整備計画に係る特別委員会

1月19日開催

(欠席委員なし)

【行政からの説明事項】

1. 下風呂温泉施設整備事業に係る経緯
2. 下風呂温泉施設整備事業概算総事業費
3. 下風呂温泉整備事業に関する財源内訳
4. 下風呂温泉整備事業運営計画

問 委員

用地取得費及び家屋補償費は

答 行政側から

用地費は6件分で1㎡あたり1万5千円で積算。家屋補償費については

問 委員

6件分で公共事業の基準単価で積算した

答 行政側から

現時点では、同規模施設を参考にした積算であり、基本設計後に見直し

問 委員

もあり得る。総事業費についても見直しがあるのか。

答 行政側から

現在の総事業費はマックスで考えている。

問 委員

過疎計画の金額の3倍以上になっている。7億もかける事業か。

答 行政側から

当時は、現大湯・新湯の場所での計画で、今回の事業計画は、現状の財政で持ち出し分は十分対応できる。

問 委員

現在の浴舎の解体費が含まれていないのはなぜか。

答 行政側から

新施設開業まで営業するので、跡地利用を含めて検討後にと考えている。

問
委員

全地区での説明会が必要ではないか。

答
行政側から

下風呂1ヶ所、他の地区の住民の参加についても周知する。

問
委員

運営計画の飲食関係は

答
行政側から

事業認定の関係で観光施設の位置づけとしているので、村の特産を出すことを考えている。それに伴う人件費等は基本設計の中で再度積算する。

【審査結果】

基本設計には、住民の意見を十分反映させ、事業費についても、出来る限り縮小する取り組みをし、現浴舎の解体については、跡地利用も含め、庁内で十分協議するよう求めた。

2月20日開催（欠席委員なし）

【行政からの説明事項】

1. 平成30年度風間浦村一般会計当初予算「下風呂温泉整備費」

問
委員

検討委員会及びプロジェクトチームでは、細部についても検討しているのか。

答
行政側から

検討委員会は、組織会ということで1回の開催だが、今後は本事業に併せ細部も含め諸問題を検討していく。プロジェクトチームに関しては、主に間取りを協議している。

問
委員

来年予定されている消費税の増額は見込まれているのか。

答
行政側から

行程表のとおり進めば、増税前の契約になる予定で、2%分は見込んでいないが、増税分が追加になる場合でもその中で思っている。

問
委員

診療所及び現浴舎の解体費が含まれていない総事業費が、まだまだ膨らむのではないか。この計画は、一旦引き下げて再度検討するべきではないか。

答
行政側から

このまま進めたい。

【審査結果】

定例会で設置予定の予算審査特別委員会で再度予算について審議することとした。



旧下風呂診療所

平成30年度一般会計予算及び各特別会計予算を賛成多数可決



予算審査特別委員会採決の様子

予算審査特別委員会を設置し、3月7日及び8日に審議した。各委員からの主な質疑及び行政側からの回答は、次のとおりです。

3月7・8日開催

(欠席委員なし)

予算審査特別委員会

委員からの質疑

委員から

旧下風呂保育所解体工事及び跡地道路整備工事の内容は

地域防災計画改訂業務内容は

下風呂温泉整備検討委員会の開催計画は

総合福祉センター内の機能訓練室の活用状況は

種苗供給施設の事業内容及び今後のあり方は

活イカ備蓄センターの運営に関し、イカ漁の不漁、操業者及び後継者問題をどう考えているか

行政側から

テレビ共同受信サブセンター部分を残し、老朽化している旧保育所を解体宅地整備をし、それに伴う道路整備を行う

現在の計画は平成23年策定のもので、東日本大震災を受け、津波等に対する対応を整備する

基本計画納品後、実施設計までの間に開催、その後年4回程度予定

事業実施には、理学療法士等専門職が必要で現在活用していないが、今年度は介護予防教室の開催を計画している

現在は水産多面的機能発揮事業と関わりを持って実施しているが、今後は北通り種苗施設との連携も検討していく

観光協会等と相談しながら進めていく

委員から

行政側から

高規格救急自動車の購入か	&	現在のものは平成 18 年購入で、処置用資機材の更新ができないことから購入する
国民健康保険税の滞納への取り組みは	&	これまでどおり進めながら、より良い方法を検討していく
易国間浄水場改修事業は	&	平成 33 年度供用開始のための事業である

総括質疑

意見 地方債残高及び償還額について、平成 31 年度がピークとなるのであれば、今後事業を実施していく中で、将来に大きな負担とならないような施策を進めてほしい。

委員 小中一貫教育の取組状況について

教育長 2020 年小学校、2021 年中学校の学習指導要領の改正があり、当面、改革後の教育が問題となるため、英語教育含め隣接している小中の現場が連携し対応を進めていきたい。

反対討論

下風呂温泉整備事業において防災上の問題も含め、住民及び議会の声が反映されておらず、予算も増えている状況にあり当該予算には反対。

賛成討論

村長の公約でもある明るい村づくりの第 1 歩と思っているので賛成。

採決結果

- 一般会計予算・・・・・・・・・・賛成 4 ・ 反対 2 の賛成多数可決
- 国民健康保険特別会計予算・・・賛成 4 ・ 反対 2 の賛成多数可決
- 簡易水道特別会計予算・・・・・・賛成 4 ・ 反対 2 の賛成多数可決
- 介護保険特別会計予算・・・・・・賛成 4 ・ 反対 2 の賛成多数可決
- 後期高齢者医療特別会計予算・・・賛成 4 ・ 反対 2 の賛成多数可決
- 下風呂財産区一般会計予算・・・賛成 4 ・ 反対 2 の賛成多数可決
- 易国間財産区一般会計予算・・・・賛成 4 ・ 反対 2 の賛成多数可決

村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一質問者の持ち時間は1時間に制限されています。

今期定例会では、3名の議員が登壇しました。



中嶋 茂 議員

1. 人口減少対策について 2. シルバー人材センターについて

1. 人口減少対策について

Q 中嶋 人口減少に対して、村に産業誘致型の企業は出来ないのか。

A 村長 企業の誘致は難しい。

Q 中嶋 雇用対策について、村はどのように考えているのか。

A 村長 名物応援村づくりプロジェクトの中で、ワカメ・コンブ養殖に対して、出資金の補助、資機材の補助を進めているところである。
今後3漁協と取り組んでいく。

2. シルバー人材センターについて

Q 中嶋 シルバー人材センターの登録者数、仕事内容、収入面は。

A 村長 男14名、女2名の登録で、作業内容は、9割が草刈りであり、作業件数は32件、全体収入88万円、1人当たり4万8千円程度。
村では出来る限り協力していく。



げんきかん内にあるシルバー人材センター



進む人口減少



菊池 隆年 議員

1. 下風呂温泉整備事業について
2. 桑畑温泉の運営状況について

1. 下風呂温泉整備事業について

Q 菊池 当初過疎計画時2億1千150万円から7億926万円に変更するに当たり庁内においてどのような協議がされたか。

A 村長 庁議で話し合いした。当初計画は、現浴舎建て替えて計画するも、現在地はリスクが高いため現計画地になった。

Q 菊池 一つの時点で現在地を決意したか。

A 村長 選挙公約であったので、当選後すぐ庁内で協議し決定した。

Q 菊池 基本構想後、庁内プロジェクトチーム及び温泉整備検討委員会の会議は何回開催されたか。またその内容は。

A 村長 プロジェクトチームは計3回、1回目は組織会、2回目は浴舎内の配置図及び年間コストについて。3回目は業者を入れての協議。検討委員会は、一回で組織会を開催。

Q 菊池 再度、村内全域での住民説明会の開催を要望する。

A 村長 下風呂地区で村内全住民対象に4月中実施予定。

2. 桑畑温泉について

Q 菊池 平成29年度の運営状況は、営業日数は、入浴者は、収支状況は。

A 村長 営業日数は305日で延べ4万1千500人の利用で、743万円の赤字となったが、今後も地域住民の健康増進、地域商店の発展、また避難所としての活用を見込み営業継続を予定。

Q 菊池 開設から平成28年度までの収支状況は。

A 村長 開設当初、平成14年度及び15年度は黒字計上するも、平成16年度より平成28年度までは平均640万円弱の赤字計上となっている。

Q 菊池 赤字解消計画は。

A 村長 今年度より休業日の変更及びメンテナンスの充実を図り、機器の長寿命化を検討する。

蛸島 巨 議員



1. 平成34年度までの職員採用計画の取組について
2. 定住対策について

1. 職員採用計画について

Q 蛸島 売り手市場において民間企業に流れる傾向になっているが、職員の確保の取り組みは

A 村長 45人の適正数を目標としている。毎戸配布、村ホームページ、掲示板等で募集周知している。インターシップなどを増やし、子ども達が憧れを持つ職場を目指す。

2. 定住対策について

Q 蛸島 高校を卒業して村外に出た子ども達を呼び戻す取り組みは

A 村長 仕事は村外でも住居は村内になるような施策を実施したい。(保育の無償化、中学まで医療費無料化など) 社会人枠や地域おこし協力隊などの採用も考えていきたい。

ちよつと一言

村デイサービスセンター訪問

ひな祭りの
一コマ



かるい
運動も
します



大好きな？
カラオケ



ちよつと一言
編集後記

利用者の皆さんと一緒に昔話をしながら、カラオケを歌ったり、運動をしたり、様々なレクレーションをしながら楽しい一日を過ごしています。皆さんは、楽しみながら頑張っています。

次の利用日に会えるのを、とても楽しみにしています。

少ないスタッフで利用者に対し、より大きな喜びを持ってもらえるよう、一生懸命取り組んでいます。
(談：デイサービス職員)

編 集 後 記



“ “
杉山 能登 菊池 中嶋
太 勝彦 隆年 茂 巨

議会広報編集委員会

(文：蛸島)

村民の皆様には、議会広報の取材に対して快く協力いただき感謝申し上げます。
今年度もデジタルメタ片手に皆様の前にひよっこり現れるかもしれませんが、その際は、ご協力よろしくお願いたします。